

企画展

北斎・広重 大浮世絵展
～二大巨匠! 夢の競演～

4月18日(土)ー6月21日(日)

一般・65歳以上 1,500(1,300)円
高大生 1,000(800)円
※()内は20名以上の団体料金

世界を魅了した北斎、ゴッホが愛した広重の名品を一挙公開します。代表的なシリーズ作品のほか、役者絵、美人画、滑稽絵、貴重な肉筆画など、約230点を展示します。



葛飾北斎《富嶽三十六景 神奈川沖浪裏》 歌川広重 《名所江戸百景 亀戸梅屋舗》

夢は叶えるもの
ターシャ・テューダー
人生の軌跡展

7月4日(土)ー8月23日(日)

一般 1,200(960)円
高大生・65歳以上 900(720)円
※()内は20名以上の団体料金

生涯に渡ってスローライフを実践した米国の絵本作家ターシャ・テューダー。その人生の軌跡を、愛用品および絵本原画等でたどります。



ターシャ・テューダー (1915-2008年) 『クリスマス前の晩』原画

うつりゆく自然を描く
小野竹喬の世界展

9月5日(土)ー10月12日(月・祝)

一般 1,200(960)円
高大生・65歳以上 900(720)円
※()内は20名以上の団体料金

近代を代表する日本画家のひとり、小野竹喬。自然の表情をあたかいまなざしで素直にとらえ続けました。その画業と魅力をご紹介します。



小野竹喬《波切村》(右隻) 重要文化財 笠岡市立竹喬美術館所蔵

雪村
特別展示

10月24日(土)ー
11月3日(火・祝)

常設展観覧券で
ご覧いただけます

雪村周継《四季山水 図屏風》(当館蔵)を特別展示。



《いちご泥棒》ウィリアム・モリス Photo © Brain Trust Inc.



《三輪のリリの金色ランプ》ティファニー・スタジオ Photo © Brain Trust Inc.

アーツ・アンド・クラフツと
デザイン

ウィリアム・モリスから
フランク・ロイド・ライトまで

11月14日(土)ー1月17日(日)

一般 1,200(960)円
高大生・65歳以上 900(720)円
※()内は20名以上の団体料金

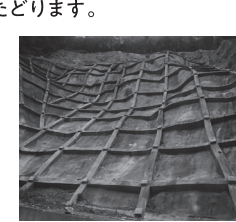
19世紀後半のイギリスでおこったウィリアム・モリスらによるデザイン運動の歩みを、染織や工芸品、家具、書籍など約170点の多彩な作品で展示します。

コンクリート／アブストラクション
柴田敏雄 — 写真と抽象

1月31日(日)ー3月22日(月・祝)

一般 1,000(800)円 高大生・65歳以上 700(560)円
※()内は20名以上の団体料金

人工物と自然が共存する景観を切り取り、抽象的な造形を志向する写真家・柴田敏雄(1949-)。初期から近年の作品までを精選し、約50年のキャリアにおよぶ作家の軌跡をたどります。



柴田敏雄《福島県南会津郡田島町》1989年

西野康造
彫刻展(仮)

宇宙や空の空間、自然現象を意識し、チタン等で繊細かつスケール感に満ちた作品を手がける彫刻家・西野康造(1951-)。当館の空間に呼応する、ダイナミックで動きのある作品を展示します。



西野康造《風になるとき 2024》 © 西野康造

2F

常設展示室

| | | | | | |
|-----|-----------------|-----------|-----------|-------------------------|--------------------|
| 1 | 都市の遊歩者 | イギリスの風景 | 労働と日々 | モリス時代のグラフィックデザイン | イギリスの現代美術 |
| 2 | 近現代の日本画 | 東海道を旅する | 印象派で交わる美術 | 栗原忠二とその時代 | 生誕100年前 衛画家佐藤昭一の画業 |
| 3 | 尖る美術 シッカートとその時代 | 郷土ゆかりの彫刻 | 特集 勝呂忠 | 没後20年 安藤重春～作品修復からみえたこと～ | 西野康造特集 |
| 4-1 | 版画のなかの子どもたち | 線の美 | 自然をとらえる | 楽しい図譜の世界 | 名所絵と美人画 |
| 4-2 | ガラスの造形 | 佐藤潤四郎のガラス | 素材が語る工芸 | ドレッサーとアーツ・アンド・クラフツ運動 | クリストファー・ドレッサーの陶器 |

1F

企画展示室

| | | | | | | | | | | | |
|------|-------------|-----|-------------------|------|----------|-------|--------|-------|-------------------|------|-------------------------------------|
| 4/18 | 北斎・広重 大浮世絵展 | 7/4 | ターシャ・テューダー 人生の軌跡展 | 8/23 | 小野竹喬の世界展 | 10/24 | 雪村特別展示 | 11/14 | アーツ・アンド・クラフツとデザイン | 1/31 | コンクリート／アブストラクション — 柴田敏雄 西野康造 彫刻展(仮) |
|------|-------------|-----|-------------------|------|----------|-------|--------|-------|-------------------|------|-------------------------------------|

第24回 風土記の丘の美術展
市内の小学生による作品展

第18回 風土記の空
市内の中学校美術部による作品展

第3回 風土記の丘から
日本大学工学部建築学科
卒業設計作品展

| 2026 4 APRIL | 5 MAY | 6 JUNE | 7 JULY | 8 AUGUST | 9 SEPTEMBER | 10 OCTOBER | 11 NOVEMBER | 12 DECEMBER | 2027 1 JANUARY | 2 FEBRUARY | 3 MARCH |
|---|---|---|--|--|---|--|--|--|--|--|---------|
| 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 | 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 | |

● 常設展無料観覧日
○ 休館日



ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナー《サン・ゴタル峠の下り道》



ジョン・ウィリアム・ウォーターハウス《フロラ》



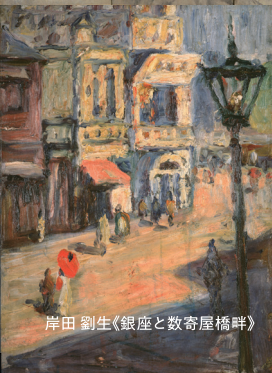
オーバーリー・ピアズリー
「イエロー・ブック」
第5巻表紙デザイン



吉田 博《風景》



雪村周継「四季山水図屏風」(左隻)



岸田 劉生《銀座と数寄屋橋畔》



三木宗策《威容抱慈(坂上田村麻呂像)》



クリストファー・ドレッサー
《クラレットジャグ》

ご利用案内

開館時間 9:30-17:00
展覧会会場への入場は 16:30 まで

休館日 ・毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)
・年末年始 12月28日ー1月4日

観覧料

- 企画展
展覧会により異なります
*企画展観覧料で常設展もご覧いただけます
*中学生以下の方、障がい者手帳をお持ちの方は無料
- 常設展
一般 200(150)円
高大生 100(70)円
*()内は20名以上の団体料金
*中学生以下の方、65歳以上の方、障がい者手帳をお持ちの方は無料
*祝日常設展無料

アクセス

- 車
駐車場 130 台(無料)
- バス
郡山駅 5 番のりばから「美術館経由 東部ニュータウン」または「斎藤経由 三春」行きに乗車、「郡山市美術館」下車すぐ(所要時間約 10 分)



郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

〒963-0666 福島県郡山市安原町字大谷地130-2
Tel.024-956-2200 Fax.024-956-2350
https://www.city.koriyama.lg.jp/site/artmuseum



郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

2026.4 | 2027.3

展覧会スケジュール

コレクションについて

郡山市立美術館は、イギリスおよび日本の近現代美術、本(版)の美術、郷土ゆかりの美術という四つの柱を収集方針としています。常設展示では、展示替えを行いながら様々なテーマで所蔵作品を紹介しています。

イギリス美術

ターナーやコンスタブルの風景画やレイノルズをはじめとする肖像画、バーン=ジョーンズらラファエル前派の甘美な世界、20世紀のポップ・アートなど、イギリス近現代美術の流れをたどるコレクションです。また、工芸デザイナーのクリストファー・ドレッサーの作品などを紹介します。

日本近現代美術

日本近代を代表する画家のほかに、明治洋画の黎明期に活躍した画家たちなど、独自性のあるコレクションです。また、日英美術の関わりに注目し、イギリスに留学した画家たちの作品や明治期に普及した水彩画などを紹介します。

本(版)の美術

諸芸術の複合体である本(版)の美術として、各種版画や雑誌、本の表紙や挿絵の原画、明治初期の版画などを、時には印刷技術の流れもとりつつ、その魅力を紹介します。また、イギリスの貴重な挿絵本なども展示します。

郷土ゆかりの美術

郡山には、戦前・戦中の木彫界を牽引したひとりである三木宗策や、洗練されたガラス工芸を生み出した佐藤潤四郎など、優れた作家たちがいます。前衛的な動きに敏感に反応し、あるいは地域に根差して地道に制作をしていた郷土ゆかりの作家たちの作品も、その時代の流れのなかで展示します。